

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな 6 / 15

心豊かな 人と緑の“きずな”のまち 山科

山科区役所ホームページ

<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室  
〒607-8511 山科区榎辻池尻町14-2  
電話592-3050 FAX502-1639  
京都市印刷物第261091号

## 【目次】

○京都橘大学共催 山科カレッジ ～山科をまなぶ～ 開校!!.....	3
○市域を越えて避難所利用.....	5
○忘れていませんか？お口の健康.....	6
○乳がん検診！受けておられますか？.....	7
○ご家族のためのセミナー『見守りの目（芽）を育てよう！』.....	8
○経済センサス ー基礎調査及び商業統計調査を一体的に実施します.....	8
○生活安全スポットニュース.....	9
○“山科を知ろう” シリーズ講演会のお知らせ.....	9
○笑顔とお花が区役所に.....	10
○情報掲示板.....	10
○区民壮年ソフトボール大会.....	15
○第64回「社会を明るくする運動」山科区大会.....	16
○ふれあいファミリー食セミナー「わんぱくクッキング」 お昼ごはん作りにチャレンジ☆.....	17
○平成26年度 山科区農業祭.....	17
○七夕陶灯路.....	18
○名神高速道路起工の地花壇で花の植栽が行われました.....	18
○第25回 連載 区民活動きずなりレー お話し広場くすくす ～細く長く、子どもと一緒に～.....	19

## ○山科区の推計人口

総人口／134,799人

男性／64,017人

女性／70,782人

世帯数／59,188世帯

平成26年5月1日現在  
(推計人口)

京都橘大学共催

## ○山科カレッジ ～山科をまなぶ～ 開校!!

京都橘大学と区の連携協定を記念して、京都橘大学との共催により、山科の歴史、文化、産業等を学び、体感していただける講座を実施いたします。



豊かな山科での学びを通じた、新たな発見をお楽しみください。

### ①7月19日(土) 14時～15時30分

山科の歴史・文化

「山科と琵琶 ～古典芸能の原点、街道のまち～」

小谷 昌代氏 (弦楽ふるさとの会)

京都市山科区四ノ宮地域は、琵琶法師発祥の地として伝わる地域です。

四ノ宮に伝わる伝説や山科の魅力を、紙芝居や琵琶唄を題材に紹介します。まちづくりを通じての発見や、琵琶や雅楽器についてもご紹介します。

【会場】 区役所 大会議室

【定員】 100名

### ②8月2日(土) 13時～15時

山科の産業

清水焼の工房等の見学と湯呑の絵付け体験

【集合場所】 清水焼団地内「清水焼の郷会館」

【定員】 50名



【費用】 約1,500円 (送料別)

③9月6日 (土) 14時～15時30分

山科の食

「山科と食」

木下 達文氏 (京都橘大学 現代ビジネス学部教授)

【会場】 区内

【定員】 40名

※菓子代等の実費が必要です。



④10月25日 (土) 14時～15時30分

山科の歴史

「随心院の歴史と美術」

小林 裕子氏 (京都橘大学 文学部准教授)

【会場】 随心院 (能之間)

【定員】 100名 ※要拝観料



⑤11月8日 (土) 14時～15時30分

山科の歴史・文化

「山科と忠臣蔵」

進藤 秀保氏 (大石神社宮司)

【会場】 区役所 大会議室

【定員】 100名



⑥12月6日 (土) 13時～15時

「山科の未来を考える」

大学やまちづくりアドバイザーからの事例報告をもとに、細川京都橘大学長と石黒山科区長が未来の山科について語ります。

【会場】 京都橘大学

【定員】 100名

※講座の内容は現時点での予定であり、変更の可能性もあります。

定員は各回とも先着順です。



## 申し込み方法

各講座開催日の1週間前までに、メール、FAX、山科区役所HPの申し込みフォームにて、以下の事項を記載のうえ、お申し込みください。

- ①受講を希望する講座、②氏名、③性別、④年齢、⑤住所、⑥電話番号、⑦メールアドレス（あれば）

## 申し込み先・問い合わせ先

山科区役所地域力推進室総務・防災担当  
TEL：(075)592-3066 FAX:(075)502-1639  
HP：<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>  
郵送先：〒607-8511（住所記入不要）

## ○市域を越えて避難所利用

### 京都市と大津市が災害時における避難所の相互利用に関する協定を締結

京都市と大津市は、平成26年4月28日、京都市山科区音羽学区と大津市藤尾学区の住民が、災害時に互いの避難所を利用できる協定を締結しました。

府県境を越えて避難所の相互利用に関する協定を締結するのは、両市とも初めてです。

- 問い合わせ先／区総務・防災担当（電話592-3066）



門川大作京都市長  
越直美大津市長



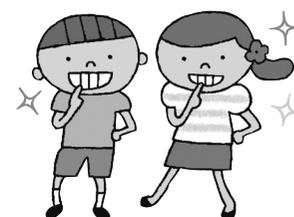
## ○忘れていませんか？お口の健康

### 乳幼児歯科相談

●対象者／0歳～就学前の方

●日程／偶数月 第4水曜日

要予約



6月25日	8月27日	10月22日	12月24日	27年2月25日
-------	-------	--------	--------	----------

●受付時間／13時30分～14時30分

●費用／無料 ●持ち物／母子健康手帳・歯ブラシ

●申し込み・問い合わせ先／区保健センター 母子・精神保健担当  
(電話592-3479)

### 成人・妊婦歯科相談

●対象者／18歳以上の方、妊産婦の方

●日程／毎月 第4金曜日 12月以降も同様実施！

6月27日	7月25日	8月22日	9月26日	10月24日	11月28日
-------	-------	-------	-------	--------	--------

●受付時間／9時～10時30分 ●費用／無料

●申し込み・問い合わせ先／区保健センター 成人保健・医療担当  
(電話592-3477) ※予約は必要ありません



### ワンコインで受けられる!!! 歯周疾患予防健診

京都市では『歯周疾患予防健診』を節目の年齢の方を対象に行っています。

●対象者／市内在住の満40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の方(年1回)

●実施場所／指定医療機関(歯科医院にて、ステッカーでお知らせしています。)京都市のホームページ「京都市情報館」でも検索することができます。

●受診方法／受診される前に、指定医療機関に日時等をご確認の上受診してください。

●健診費用／500円(免除制度があります。問い合わせ先にお問い合わせください。)

●持ち物／年齢が確認できる物(健康保険証、免許証等)

●問い合わせ先／区保健センター 成人保健・医療担当  
(電話592-3477)



## ○乳がん検診！受けておられますか？

乳がんは30歳頃から増え始め、40～50歳代をピークに発症し死亡が増加しています。

日本人女性の15人に1人ぐらいの割合で、生涯で乳がんにかかる危険があるといわれています。

乳がんは早期に見つければ治る確率の高いがんなので、京都市の乳がん検診（2年に1回）の機会を逃さず受けましょう！



●対象者／30歳以上の女性で今年の誕生日に偶数年齢になる方

※ただし奇数年齢の方でも昨年に受診されていない場合は受診可能です。

●検診場所／受付は区役所2階大会議室、検診は検診車でいきます。

●申し込み・受診方法／①『申し込みはがき』に必要事項を記入し、切手を貼って投函してください。

申込はがきは、回覧板で回しますが、回ってこない場合は、保健センターに取りに来ていただくか、お電話ください。

②各個人に検診日時等のお知らせ通知が届きます。

※通知の到着は検診予定日の2週間前頃です。

③指定された日時に検診を受けに来てください。

●検診時期／7月中旬～9月上旬

●検査内容／○30歳代・・・視触診＋超音波断層撮影（エコー）

○40歳以上・・・視触診＋乳房X線撮影（マンモグラフィ）

●料金／いずれも1,300円

●申込締め切り日／平成26年7月3日（木）当日消印有効

これは  
便利！

胸部（結核・肺がん）検診（胸部X線検査）も、同日受診できます。費用は無料です。当日にお申し込みください。

70歳以上の年齢を確認できる書類（例：運転免許証・健康保険証）等の証明書を提出もしくは提示された場合、検診の料金が免除になる場合があります。検診料金免除の詳細、その他乳がん検診に関する質問は、京都予防医学センター 乳がん検診係（電話811-9135）にお問い合わせください。

“こころの病”を持つ方を支える

ご家族のためのセミナー

## ○『見守りの目（芽）を育てよう！』

～テーマ：地域で暮らし続ける～



### ●日時・内容／①6月23日（月）

「こころの病気」とは？～病気の特徴と接し方について～

講師 第二北山病院 並河医師

### ②7月24日（木）

「地域で暮らし続けるために」事例紹介、窓口の紹介

講師 地域生活支援センター「からしだね」武山氏

①②とも午後1時30分～3時30分（受付：午後1時10分～）

●対象／“こころの病”を持つ方のご家族で、①②とも参加できる方

●定員／25名 ●会場／区役所2階大会議室

●申し込み方法／下記へお申し込みください

●問い合わせ先／区保健センター 母子・精神保健担当（電話592-3479）

## ○経済センサスー基礎調査及び商業統計調査

を一体的に実施します

経済センサスー基礎調査は、全ての事業所および企業を対象として産業構造や事業活動の実態を明らかにすることを目的として実施し、商業統計調査はそのうちの卸売業・小売業を営む事業所を対象に、商業の実態を明らかにするために実施するものです。両調査とも平成26年7月1日（火）現在の事業の内容、従業者数、売上金額などを把握します。

6月下旬から調査員がお伺いしますので、調査へのご回答をお願いします。

●問い合わせ先／区総務・防災担当（電話592-3066）

市情報化推進室情報統計担当（電話222-3216）

## ○生活安全スポットニュース

### 山科警察署からのお知らせ



●自転車やオートバイの盗難被害が増えています！

自転車やオートバイを盗まれないようにするためには、以下の3点が大切です。

- ◆止める時は短い時間でも必ず鍵をかける。
- ◆ワイヤーロックなどを使い、二つの鍵をかける。
- ◆自転車は、定められた場所に止める。

●電話で警察官等をかたって現金をだまし取る被害が多発しています。

以下のような場合には、詐欺の恐れがあります。不審な電話には注意していただくとともに、急ぎの場合は、警察に通報するか110番をしてください。

- ◆午前中の用立て電話【警戒！】
- ◆心当たりのない会社からの電話やパンフレットの送付【警察に通報！】
- ◆ゆうパックやレターパック、宅配便での送金依頼【110番！】

●問い合わせ先／山科警察署（電話575-0110）

## 山科図書館発

### ○“山科を知ろう”シリーズ講演会のお知らせ



平成24年度の山科図書館60周年記念事業をきっかけに、“山科を知ろう”シリーズの講演会を企画したところ、毎回40～60名の方が参加していただき、好評を博しています。隔月第1木曜日の午後5時～6時までの1時間です。24年11月から第1弾6回シリーズが始まり、現在は第2弾の4回まで終了しています。

## <第2弾終了分>

### ①大名刻印石『〇』と採石場

中川亀造氏・武内良一氏・久保孝氏

### ②大石順教尼の生涯 大石晶教氏

### ③『山科本願寺』を語る 伊東保泰氏

### ④中世の史料で考える 『安祥寺下寺の所在地』 島田雄介氏



## <今後の予定>

### ⑤7月4日(金)『考古学からみた山科』Part1 梶川俊夫氏

### ⑥9月4日(木)『考古学からみた山科』Part2 梶川俊夫氏

◎『山科図書館だより』に講演会終了後、簡単にまとめた内容をお知らせしています。館内に置いておりますので、ぜひご覧ください。

◎山科関連の書籍・資料を集めています。山科を語る貴重な資料がご家庭に眠っていませんか、ぜひご一報下さい。

●問い合わせ先／山科図書館(電話581-0503)

## ○笑顔とお花が区役所に

5月8日、西念寺保育園の園児さんから「花まつり」のお花を頂きました。あふれる笑顔と色とりどりのお花に、区役所に福が舞い降りてきたようでした。

園児の皆さんありがとうございます。



## ○情報掲示板

申請・手続き

## ■納付期限のお知らせ

市・府民税第1期分	6月30日(月)
-----------	----------

○納期限を過ぎると、延滞金がかかります。

○ただし、算出された延滞金額が1,000円未満の場合はかかりません。

市税の納付には、便利で確実な口座振替をご利用ください。

問い合わせ先 課税内容／区市民税課市民税担当（電話592-3113）、

納付相談／区納税課（電話592-3310）、

口座振替／市納税推進課（電話213-5466）

### ■市・府民税のお知らせ

自営業者等の方には6月10日付で「市・府民税の納税通知書」を、給与所得者の方にはお勤め先を通じて、「市・府民税特別徴収税額の決定通知書」をそれぞれお送りしました。内容をご確認ください。

問い合わせ先 区市民税課市民税担当（電話592-3113）、

市法人税務課（電話213-5246）

### ■住宅耐震改修に係る固定資産税の減額制度について

昭和57年1月1日以前に建築された住宅について、現行の耐震基準に適合させる耐震改修工事を行い、改修に係る費用が50万円を超える場合、改修工事が完了した翌年度に限り、床面積120㎡までの部分の固定資産税額の2分の1が減額されます。減額を受けるには、改修工事が完了した日から3カ月以内に必要書類とともに申告が必要となりますので、改修工事をされた方または予定されている方は、問い合わせ先までご相談ください。

問い合わせ先 区固定資産税課（電話592-3165）

### ■夏季特別生活相談・資金貸付

市では、疾病、不測の事故などのため、一時的にお盆の生活にお困りの世帯に対して生活相談を行い、必要と認められる世帯に、夏季特別生活資金の貸し付けを行います。

#### 貸し付けの内容

○一人当たり3万円を目安として、1世帯15万円までお貸しします。

○担保、保証人は不要で無利子です。

○償還は、1カ月以上3カ月以内の据置期間を含めて2年以内に、原則として均等月賦で返済していただきます。

#### 貸し付けできない世帯

○ボーナスなどの臨時収入がある、または他の共済制度などにより貸し付けを受けることができる世帯。

- 生活保護を受けている世帯。
- 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に規定する支援給付を受けている世帯。
- 以前に夏季または歳末でこの資金の貸し付けを受け、償還が完了していない世帯（ただし、相談の時点で80%以上を償還しており、かつ貸し付け日までに未償還額を全額返済することを誓約した上で履行した世帯は除く）。
- 償還能力に欠けると認められる世帯。
- 京都市暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団員等および第5号に規定する暴力団密接関係者の属する世帯。

日時 相談／7月8日（火）～11日（金）9:00～11:30、13:00～15:00。

貸し付け日／7月23日（水）。

場所 区福祉介護課。

必要なもの 貸し付けの申請には印鑑、健康保険証（世帯員全員分）など住所と家族構成を明らかにできるもの。

問い合わせ先 区福祉介護課福祉担当（電話592-3214）、

市地域福祉課（電話251-1175）

#### ■国民健康保険からのお知らせ

平成26年度分の保険料通知書は、今月中旬にお送りします

平成26年度分の国民健康保険料をお知らせする保険料納入通知書を今月中旬にお送りします。

現在、保険料を納付書で納めていただいている世帯には、保険料納入通知書に口座振替の申込書を添付しています。便利な口座振替をぜひご利用ください。

特別徴収（年金からの引き落とし）による納付の方で、口座振替への変更をご希望の場合は、口座振替の申込みと併せて保険年金課へ納付方法変更の申出が必要です。

なお、保険料の納付が困難な事情があるときは、減額が適用される場合もありますので、7月末までにご相談ください。それ以降の申請の場合、減額できる額が少なくなりますのでご注意ください。

問い合わせ先 区保険年金課資格担当（電話592-3105）

■後期高齢者医療制度からのお知らせ

新しい保険証をお送りします

7月末までに新しい保険証をお届けします。なお、古い保険証（緑色、平成26年7月31日まで有効期限のもの）は、8月1日から使用できません。8月1日以降に新しい保険証を提示せずに受診した場合は、いったん、医療機関等の窓口で医療費の全額をお支払いいただかなければならないことがありますのでご注意ください。

問い合わせ先 区保険年金課資格担当（電話592-3105）

■特定疾患医療受給者票をお持ちの方へ

○特定疾患治療研究事業における医療受給者票の有効期間等について

難病の患者に対する医療等に関する法律が成立し、医療費助成に関しても新たな制度が平成27年1月から施行されることになりました。そこで、現在特定疾患医療受給者票をお持ちの方は、平成26年度に限り、特段の手続きを経ることなく平成26年12月31日まで有効期間が延長されます。有効期間が延長された新たな特定疾患医療受給者票は、京都府から平成26年9月30日までに送付予定です（平成27年1月以降の取扱いについても併せてお知らせする予定です）。詳細は、5月末頃に京都府健康対策課から個別に送付されている案内文をご確認ください。

○スモン患者の方については、従来通り手続きをお願いします。

問い合わせ先 区保健センター（電話592-3477）、

市保健医療課（電話222-3419）、

京都府新制度に係る相談窓口（電話414-4975、414-4976）

相談

■無料法律相談

日時 毎週水曜日（閉庁日を除く）。13:15～15:45（受付終了15:15）。

場所 区第2会議室。

定員 15名。

申し込み方法 当日8:30から整理券配布。先着順。  
問い合わせ先 区まちづくり推進担当（電話592-3088）

■無料行政相談

日時 7月10日（木）13:30～16:00。

場所 区第2会議室。

問い合わせ先 区まちづくり推進担当（電話592-3088）

■行政書士による市民困りごと無料相談

日時 7月15日（火）14:00～16:00。

場所 区第2会議室。

問い合わせ先 京都府行政書士会第6支部事務局（電話583-3230）

イベント・講座

■山科図書館（電話581-0503）

①お楽しみ会

日時 6月28日（土）11:00～。山科かるた、大型絵本

②よんでよんで赤ちゃんの会

日時 7月7日（月）11:00～

③テーマ図書の展示と貸し出し

7月 一般書「夏休み」／えほん「なつやすみ」

④絵の展示（幼児コーナー）

6月、7月はすみれ幼稚園児の作品。

■移動図書館「こじか号」巡回（電話801-4196）

6月23日（月）

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前

11:10～11:40 場所 山階南小

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小

6月25日（水）

10:00～10:40 場所 大塚小

11:00～11:40 場所 大宅小

## 募集

### ■地域子育て相談事業

#### ①歌のおねえさんと歌いまショー♪

日時 6月19日(木) 10:00～。

申し込み方法 前日までに。

#### ②夏祭り

日時 7月16日(水) 14:00～。

申し込み方法 7月4日(金)までに。

※①、②とも場所 アヴェ・マリア幼稚園(御陵中筋町3)。

対象 1歳5カ月～未就園児親子。

費用 親子で200円。

問い合わせ先 アヴェ・マリア幼稚園(電話592-6404)

### ■山科中央老人福祉センター(電話501-0242、FAX501-0340)

#### ①悠遊講座『ギターマンドリンコンサート』

(東部文化会館アウトリーチ事業)

日時 6月21日(土) 13:30～15:00。

申し込み方法 不要。

#### ②悠遊講座「自分らしい安新生活～相続～」

日時 7月26日(土) 13:30～15:00。

定員 24名。対象 市内在住の60歳以上の方。

申込期間=7月4日(金)～7月18日(金)。

申し込み方法 来所または当センターで配布の専用用紙にてFAX。

※①、②とも場所 当センター。

大宅体振チームが大会三連覇を達成!!

### ○区民壮年ソフトボール大会

5月11日(日)に第38回山科区民壮年ソフトボール大会が勧修寺公園グラウンドで開催されました。13学区の体育振興会チームが出場し、熱戦が繰り広げられました。

- 優勝 大宅体育振興会チーム
- 準優勝 山階南体育振興会チーム
- 三位 陵ヶ岡体育振興会チーム
- 三位 大塚体育振興会チーム



優勝した大宅体育振興会チームは7月27日（日）（雨天時8月3日）に岩倉東公園グラウンドで行われる京都市大会に山科区代表として出場されます。

●問い合わせ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）

市政情報総合案内コールセンター

○京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時（年中無休）

電話(075)661-3755、FAX(075)661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール（以下のホームページから）

パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

○第64回「社会を明るくする運動」山科区大会

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～



清水国明氏

法務省主唱の「社会を明るくする運動」は、今年で64回目を迎え、「更生保護の日」である7月1日から1カ月間を強調月間として、全国各地でさまざまな活動が実施されます。

区内では、山科区大会が開催されます。今年は京都で青春時代を過ごされた清水国明氏（タレント）による講演やボランティア団体の京都中央地区BBS会の発表、区内の小中学校による合唱、演奏などが行われます。

館内では、区内の小学校、総合支援学校から寄せられた絵画や書の展示も行います。



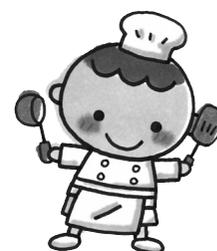
「京の社明くん」

- 日時／7月13日（日）午後1時～
- 場所／東部文化会館
- 内容／一部：式典  
 二部：清水国明氏による講演「自然暮らしのススメ」  
 発表 京都中央地区BBS会「BBS—求められるもの」  
 山階南小学校4年生による合奏合唱  
 花山中学校吹奏楽部による演奏
- 問い合わせ先／「社会を明るくする運動」山科区実行委員会  
 （電話595-1221）

### ふれあいファミリー食セミナー「わんぱくクッキング」

#### ○お昼ごはん作りにチャレンジ☆

- 日時／7月30日（水）午前10時～午後0時30分
- 場所／区役所2階栄養室
- 内容／食材学習・クッキング（保護者の方：クッキングの補助）
- 対象／山科区にお住まいの小学校1～3年生とその保護者
- 定員／12組24名＜先着順＞
- 参加費／親子1組 1,000円
- 持ち物／エプロン、三角巾（バンダナ等）、手ふきタオル、  
上履き（子どものみ）
- 申し込み／7月7日（月）から電話または窓口にてお申し込みください。
- 問い合わせ先／区保健センター 成人保健・医療担当（電話592-3477）



### 平成26年度

#### ○山科区農業祭

農業祭では、区内の農業者の方々が丹精込めて育てた質の高い農産物を多数展示し、品評会を実施する他、野菜等の出品物の販売も行います。また、花苗の販売、パンフレット配布などを通して、区民の皆さんに地域の農産物を広く紹介します。



皆さん、ぜひお越しください。

●日時／7月12日（土）午前10時～午後3時

※台風など悪天候の場合は中止。

※出品物の販売は午後2時から開始。

※買い物袋をお持ちください。

●場所／区役所前広場

●問い合わせ先／東部農業振興センター（電話641-4340）

7月4日（金）京都橘大学にて

## ○七夕陶灯路（とうとうろ）

午後6時30分点灯～午後8時30分消灯

（小雨決行。雨天時は7月11日（金）に延期）

本年で6年目を迎える、京都橘大学が送る夏の風物イベント。地元の伝統工芸品である清水焼陶器や切子のグラスなどに水を張ってろうそくを浮かべ、優しい灯りで幻想的なムードを演出します。



今回は、より美しい陶器の灯りの魅力を引き出す工夫や演出が施されている他、新しい企画も予定されています。

昨年と同様に大学の各サークルによる音楽演奏や、お菓子の振る舞い等も予定しておりますので、皆さまお誘い合わせの上、夏の暑さを忘れる素敵な時間をお楽しみください。

●問い合わせ先／京都橘大学 学術振興課（電話574-4186）

## ○名神高速道路起工の地花壇で花の植栽が行われました

4月21日に、小野学区の地域の皆さんと小野小学校4年生の児童の皆さんにより、マリーゴールドなどの花が植えられました。小雨混じりの曇り空でしたが、花壇は春らしく色鮮やかに彩られました。慣れない手つきの児童には、地域の方がやさしく植え方を指導するなど和気あいあいとした雰囲気で行われました。



この花壇は、平成20年7月に名神高速道路の起工50周年を記念して、記念碑の設置とともに整備されたもので、小野学区の皆さんのご協力により、年2回の花の植え替えや水やりなど地域を挙げて取り組まれています。

●問い合わせ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）

みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！

○第25回 連載 区民活動きずなりレー  
お話し広場くすくす ～細く長く、子どもと一緒に～



（山科“きずな”支援事業補助金交付事業）

『お話し広場くすくす』は勸修小学校で絵本や紙芝居の読み聞かせをするサークルです。1、2年生には月2回、3～6年生には月1回、朝に各学年の全てのクラスで読んでいます。また、毎月2回のお昼休みには全校生徒のうちの希望者を対象に行っています。

会の代表の塩谷さんに、活動のきっかけを伺いました。「幼稚園で絵本のサークルをしていましたが、子どもが入った小学校ではそのような活動がなく、それなら自分でやってみようと、まずは自分の子どものクラスで読んでみました。」

活動を始めると、同じような活動を地域で行っている人とも出会い、次第に賛同者も増え、グループとなり平成18年4月に『くすくす』という名前をつけたそうです。今では仲間も15人に増え、役割分担もしながら活動しています。

読む本は幅広く、楽しい話だけでなく怖い話やかわいそうな話も人気があるとのこと。人権、戦争、平和など、その時、学校で学んでいる内容と関連した本を選ぶこともあるそうです。

子どもたちの反応をお聞きしました。「続けて活動していると、子どもたちが顔を覚えてくれ、道で会うと『次はいつ来てくれるの?』などと声をかけてくるのがうれしいし、やりがいを感じます。子どもたちから逆に元気をもらっているような気がします。」

『読み聞かせ』というと読んであげる、というようなイメージがありますが、『一緒に読んで楽しむ』ことが重要で、活動を続けることによって自分の居場所があるような気がしてくるそうです。

最近では地域の高齢者向けに読み聞かせの依頼もあり、絵本や紙芝居に歌や音楽をつけたり劇仕立てにしたり、またプロジェクターを使って大きく映像を見せたりなど、いろいろ表現の仕方を工夫しているそうです。小道具や衣装などを揃えて劇仕立てにしたものは、1回で終わらせるのはもったいないので、依頼があれば他の地域への出前も検討したいとのこと。

1年生から聞いてくれた子は、6年生になっても聞いてくれるとのこと。子どもたちが、この先、もしつまづくことがあっても、くすくすのつながりが生きればいいなと塩谷さんは語ります。細く長く、子どもたちと一緒に楽しむ活動をこれからも続けていきたい、との思いをお伺いし、継続の大切さを改めて認識しました。

●問い合わせ先／区総務・防災担当  
(電話592-3066)



朝の「お話し広場くすくす」